

金剛石

八代市立第六中学校

学校だより

令和7年9月2日

文責：校長



校訓：「金剛石の光を發揮し、まわりを照らせ」

学校教育目標：「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成～共に成長していく学校～」

日々の授業～学びは積み重ね～

2学期が始まった先週、授業が行われている教室を参観していると、1年生では数学の授業で方程式の移項について学習していました。2年生では国語の授業で大岡信さんの「言葉の力」という随筆の教材で文章構成について学習していました。3年生の学活では養護教諭の香西先生から視力について保健指導・健康教育が行われていました。

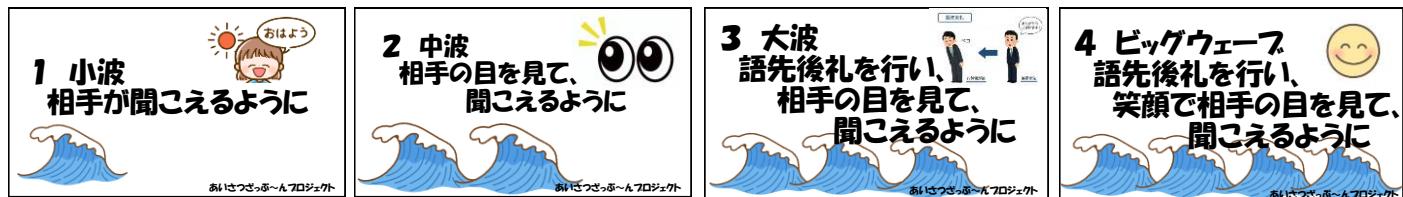
学校では日々様々な教科の学習や教育活動に取り組んでいます。1日で5～6時間、1年間の授業日は約200日、年間で1,000時間以上の授業が行われていることになります。また、授業以外にも行事や生徒会活動、給食や掃除など、学校でしか体験できない貴重な学びがあります。これらの学びを積み重ねていくことで知・徳・体のバランスのとれた人間的な成長があります。前回の学校だよりも書きましたが、六中生には当たり前の日常に感謝しつつ、日々の授業を大切にし、学びを積み重ねていくとによって大きく成長していくと願っています。



挨拶ざっぷ～んプロジェクト～挨拶レベルUP～

夏休み中、地域の方とお話しをする機会がありました。話の流れから、六中生の挨拶の話になりました。その方は学校の近くにお住まいの方ですが、「六中の子供さんはいつも気持ちのよい挨拶をしてくれます。年寄りの私ですが、六中生の挨拶で元気になります。有り難うございます。」とおっしゃっていました。挨拶にはいろいろな意味がありますが、中学生の挨拶が地域の年配の方々にも元気を与えることができるということを実感しました。

1学期、生徒会の生活安全委員会から「挨拶ざっぷ～んプロジェクト」の提案がありました。レベル1からレベル4までの基準が示され、レベルUPをめざしていきましょうという取組です。2学期も六中ではさわやかな挨拶が交わされていますが、自分は現在どのレベルかを確認し、それぞれがレベルUPしていきましょう。「聞こえるように」「目を見て」「語先後礼」「笑顔で」



前期期末考査～間違い直しの時に最も力がつきます～

明後日まで前期期末考査が行われます。1日目の手応えはどうでしょうか。設定した目標に到達できそうでしょうか。教科ごとの点数や順位も気になるところですが、大切なことは定期考査を機会に学習してきた内容を復習することです。そして、自分の理解度を確認し、不十分なところを補うことです。また、テストで間違ってしまった問題や分からなかった部分を見直し、次からはできるようにしていくことが重要です。答案が返却され、間違い直しをしていく時に最も力がつきます。テスト返しの時間も集中し、しっかりと間違い直しをしていきましょう。

いざ！体育大会～自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える～

9月に入りました。3週目の土曜日（20日）には体育大会があります。明後日4日（木）が結団式、その後本格的な練習がはじまります。体育大会は体力や気力を鍛えることはもちろん、周囲と協力しながら社会性を育んだり、自分の役割を果たしていく責任感を養ったり、共に成長していく大きな行事です。学校教育目標「自分を磨き、仲間と繋がり、未来を考える生徒の育成」に近づく大事な機会です。六中生みんなで素晴らしい体育大会を創り上げていきましょう。

